

安全・安心サイエンス「感染症・バイオテロ勉強会」 第3回 特別セミナー

コーディネーター：青木 節子 慶應義塾大学 総合政策学部 教授

演 題：Controlling Dangerous Pathogens:
A Prototype Protective Oversight System
危険病原体の規制管理：保護監視システムのプロトタイプ

講 師：Dr. Nancy W. Gallagher
Associate Director for Research at the Center
for International and Security Studies at Maryland
/School of Public Policy, University of Maryland
ナンシー・W・ギャラガー 氏
メリーランド国際安全保障問題研究所副所長（研究部門）
メリーランド大学公共政策学部上級研究員

講演概要：

分子生物学の発展は著しく、危険病原体がもたらし得る被害もまた甚大なものとなり得る。危険病原体の基礎研究が悪用されることを防ぎつつ、有用な研究は可能ならしめるような世界的な監視システムの基本要素を特定するために、メリーランド大学公共政策学部は、一連のワークショップを開催した。参加者は、世界中から集まった科学者、法律家、公衆衛生要員、バイオ産業代表、政府職員、安全保障専門家等である。ワークショップで得られた勧告は、組織的な透明化概念に基づく独立性のあるピアレビューによる重層的なシステム等であった。本講演において、ワークショップの主催者であり、参加者であるギャラガー博士が、同ワークショップでの議論および、ワークショップの勧告について報告する。

※講演は英語で行われます。

開催日時：2008年8月4日（月）11:00～12:30

開催場所：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館8階ホール
東京都港区三田2-15-45

アクセスマップ：<http://www.gsec.keio.ac.jp/access.html>

申込方法：参加を希望される方は下記のアドレスからお申込ください。「事前参加登録制」です。
席に限りがございますので、定員に達し次第締め切らせていただきます。
なお、お送りいただいた情報はプロジェクト内で管理しております。

申 込 先：<http://biopreparedness.jp/>

申込締切：2008年7月28日（月）

プロジェクト事務局

慶應義塾大学医学部 熱帯医学寄生虫学教室
生物災害危機管理研究室
電話&FAX 03-3351-0508(信濃町キャンパス)
当日の連絡先:03-5427-1293(三田キャンパス)

本研究会は、平成20年度文部科学省安全・安心科学技術プロジェクト(研究統括:慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所 上席研究員 竹内 勤)により実施しています。